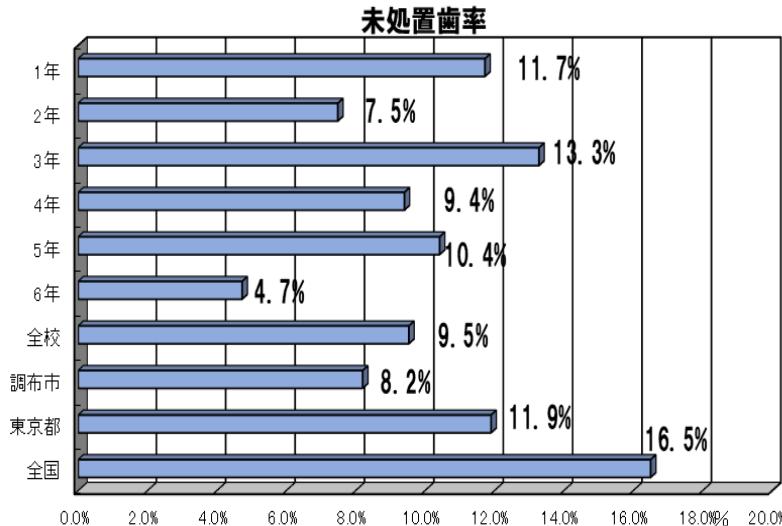


調布市立北ノ台小学校
令和7年10月31日

＜歯科検診結果＞



*調布市・東京都・全国は
R6年度の結果

全校でむし歯のあった人は77名で、全体の9.5%でした。調布市平均よりは多いですが、東京都・全国の平均と比べてとても少ないです。昨年より2年・4年・6年で減少し、3年・5年で増加しました。6年生は(15.1%→4.7%)とても少なくなったのですが、この年齢は永久歯が生えそろう頃です。むし歯だった乳歯が抜け、まだむし歯になっていないだけの可能性があります。

歯の根っこに乳歯の時からあったむし歯をおこす細菌がたまります。永久歯は乳歯の下から生えてくるので、むし歯をおこす細菌がついてしまいます。また、むし歯になってしまいうような生活を改めなければ、生えたてのまだやわらかい永久歯は、すぐにむし歯になってしまいます。歯みがき、治療、生活の見直しなど、乳歯の時から気をつけることが大切です。



歯みがき指導

10月1日に3年生・たんぽぽ学級を対象に調布市歯科衛生士の方による歯みがき指導が行われました。まずは歯こうが赤く染まる染めだし液を使って、みがき残しをチェックしました。ちょうど歯ッピーチャレンジ週間でしっかり歯みがきしてきているはずなのですが、子供たちからは「うえー！」「まっ赤だー！」と歓声が上がりました。その後歯の形、位置、自分の歯並びにあった歯みがきの仕方を習い、実践！1本1本の歯を見ながらていねいに時間をかけてみがきました。



指導後の感想

思ったよりよごれをとすのがむずかしかった。
1本の歯をていねいにみがこうと思った。

ほっぺの力をぬくと歯ブラシはいりやすいことに気づいた。

いつも強い力でみがいていたので、これからは軽い力で本1本ていねいにやろうと思う。